

ふれあい学級



11月27日(金)、マジシャン ジミー柴田(柴田洋司)さんをお迎えして、おもしろマジックとユニークな「どじょうすくいスペシャル踊り」を公演していただきました。生きたどじょうが飛び出したり、受講生も参加して笑いが溢れました。



続いて、ふれあい学級閉講式を行いました。実行委員長の岩佐弘志さんを中心に、一年間を振り返りました。また、講座に8回以上出席した方へ修了証書と記念の鉢植えが贈られました。来年度に向けてのアンケートも実施し、また元気に来年も学ぶことを約束しあい閉講しました。

もちつき大会

12月12日(土)には今年もたくさんの皆さんのご協力のおかげで、100キロのもち米をついて一人暮らしのお年寄りの方々に届けても喜んでいただきました。また、福米東小学校の1・2年生にプレゼントしました。

大勢の餅つきに来てくれた小学生の皆さんと地域の方々との顔見知りになるきっかけにもなり、温かい交流も深まりました。



時計をいただきました



11月末、米子更正保護女性会結成55周年記念として、掛時計を公民館に寄贈していただきました。早速、公民館事務室に掛けました、ありがとうございました。



(贈呈式)

きれいな公民館になりました

12月22日、ゆうあいの郷ボランティアの方、同好会のたくさんの方に来ていただき大掃除を行いました。おかげ様で隅々まできれいになりました。ありがとうございました。



福米東小学校のコーナー



新年 あけましておめでとうございます

皆様おそろいでおだやかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

旧年中は、福米東小学校教育の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。福米東小の子どもたちがすくすくと成長していますのは、いろいろな面での皆様のお力添えがあつてのことと感謝しております。

今年も、本校の教育目標「人間性豊かに 共に生きる子どもの育成」のもと、全教職員一丸となって、やさしく かしく たくましく 共に伸びゆく 東っ子の育成をめざしていく所存でございます。どうぞ、本年もよろしくお願いいたします。

米子市立福米東小学校 校長 浦林 実

今年も大盛況 もちつき大会



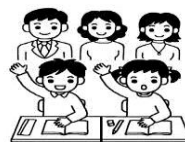
12月12日(土)に公民館で行われたもちつき大会には、今年も大勢の子どもたちが参加させていただきました。

当日は多少天候を心配しながらでしたが、しっかりともちをつくことができました。

もちつきが始まると、長い列ができました。ただ、きねを持ってどのようについていいかわからない子どもも多く、はじめはなかなかうまくつくことができません。しかし、地域の皆様が声かけや手助けをしてくださって、よい音を響かせながらつくことができました。もちをまるめる時は、みんな袖をまくってやる気十分。自分のところに早く早くともちの催促をしていました。地域の方や上級生にこつを教わって上手にもちをまるめ、ほんとうにうれしそうでした。

12月14日(月)には、1年、2年、あお・ひま学級の子どもたちに、もちを1袋ずつプレゼントしていただきました。子どもたちはほんとうにうれしそうにもちの入った袋を手にしていました。

公民館と地域の皆様の温かいお気持ちに心より感謝いたします。



=1月の行事より=

自由参観日 1月21日(木)午前、22日(金)午後

本年度2回目の自由参観日です。少しでも多くの方に来校の機会を増やしていただこうと考え、6月の自由参観日と同様、午前(9:40~13:05)、午後(13:05~15:00)の半日ずつではありますが、自由参観日を2日間行います。ご都合のつく時間に、どうぞおいでください。学習時間だけでなく、休憩(10:25~10:45、13:05~13:30)や給食(12:20~13:05)、掃除(13:30~13:45)、パワーアップタイム(基礎学力向上の時間 13:50~14:00)などの時間もぜひご参観ください。

尚、おそれいりますが、保護者用の名札をお持ちでない方は、参観者用の名札をお渡ししたいと思っておりますので、ご来校の折には、まず職員室にお立ち寄りください。また駐車用のスペースがほとんどありませんので、自家用車での来校はお控えください。よろしくお願いいたします。

寒い時期ですので、どうぞ暖かくしてご来校ください。お待ちしております。

福米中学校のコーナー



心から安心して 誰もが楽しめる学校を みんなで築こう

12月17日(木)臨時生徒総会で新しい「ネットのルール7カ条」が採択されました。

Q: 福米中学校の「ネットのルール7カ条」ってどうしてできたの

A: 生徒一人一人が主体者として考え努力することで、自分たちの生活環境はもっともっと安心して楽しいものになっていくんだという信念のもと、いじめ未然防止の話し合い活動、安心してSNSを利用するためのルールを全校生徒で作る取り組み、地域や保護者を巻きこんでのVS活動、あいさつ運動などを行ってきました。

SNSを使っていて不安に感じることや嫌だなあと思うことについて全校集会を開いて生徒会が中心にまとめて、みんなの意見をルールにしました。臨時生徒総会を開き、全校生徒の意見でつくったネットのルール7カ条が完成しました。みんなの総意でつくったルールだからみんなで守ることで、誰もが安心して楽しむことができるんだという考えです。

Q: なぜ、今回見直しをしているのですか???

A: 確かにトラブルの数は減ってきました。でも、いまだに不安を持ってネットを使っている人がいるのです。それに、1年生はネットのルールを作ったときは小学生でした。そこで、またみんなで話し合っ「誰もが安心して使えるネットのルール」を見直そうとしているのです。「みんなで考えて作ったルールだからこそ、みんなが守ることができる。」これが大切ですよ。

Q: どんな点が改訂されたのですか???

A: ♥7カ条のルールの前に《基本的な考え方》を付け加える。
「ネット、SNSでは相手の誤解を招く可能性が高いことを理解して使用する。」
♥第1条、第5条は、新しく出た課題を解決できるように修正する。
♥「ネット内のグループ外し、嫌がらせ」は今までのルールでなくしていけるはず。
以上の点を改善した「新・心から安心して誰もが楽しめるネットのルール7カ条」が採択されました。

みんなが真剣に話し合っ決めたルールです。みんなで守ってネットトラブルでいやな思いをする人が一人もない福米中を築きましょう。

NEW!

新・心から安心して誰もが楽しめるネットのルール~7カ条~

基本的な心構え

「ネット、SNSでは相手の誤解を招く可能性が高いことを理解して使用する。」

第一条 悪口などの顔を見て言えないことや人が不安になるようなことは書かない、載せない、送らない。

第二条 自分以外の個人情報や写真、動画などを利用するときは必ず本人に許可をとる。

第三条 みんなが楽しめることだけ、タイムラインに載せる。

第四条 返信を期待しない。

第五条 LINEやメールが迷惑な人は通知OFF。

第六条 悩んだら一人で抱えず、リアルの世界で相談する。

第七条 誰か(自分も含めた)が不安な気持ちになるようなことを見たみんながはっきりダメと言おう。

